

東京

東京都記入欄

町会コード

受付番号

— —

別記  
第7号様式

令和 年 月 日

東京都知事 殿

団体名 東京自治会	代表者 会長 東京太郎	東京印
所在地等 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1	役職・氏名	
	電話番号 03-0000-0000	

(連絡責任者) ※日中連絡の取れる担当者を連絡責任者にしてください。

役職 副会長	氏名 東京次郎
所在地等 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1	電話番号 ①03-0000-0000 (①自宅/職場) ②090-0000-0000 (②携帯電話)
FAX番号	メールアドレス ××××@tokyo.jp

※申請を行う町会・自治会又は区市町村の担当者に限ります。

町会・自治会

令和8年7月1日付けで交付決定を受け、  
交付要綱第16条の規定に基づき、関係資料

- ・年度途中で申込をした場合、申込日ではなく初めて支払が生じた日が属する月から開始としてください。
- ・年額払いの場合は、年度途中で申込をした場合でも令和8年4月～令和9年3月としてください。
- ・令和7年度に助成を受けている場合は、令和7年度に助成を受けた月数と合わせて12か月となる期間を記入してください。

1 実施概要

○ A	電子回覧板を用いた情報の伝達・共有	実施期間	令和8年4月 ~ 令和8年9月
○ B	QRコード決済等のインターネットを介した決済を用いた町会・自治会等の活動を支えるための費用等の徴収	実施期間	令和8年4月 ~ 令和8年9月

2 事業実績額

48,000 円

- ※ 事業実績額の内訳については、別紙のとおり報告する。
- ※ 助成事業者が助成対象経費を負担したことを称する書類等については、別添のとおり報告する。

3 実施内容

会員世帯数	300	世帯 (令和8年3月)
電子回覧板実施世帯	250	世帯
QRコード決済等利用世帯	200	世帯

2シート目の第7号様式(別紙)の利用世帯と同数を記載してください。電子回覧板において、月額単価の事業者で利用世帯数が正確にわからない場合は、概数で構いません。

実施したことの効果

- ・デジタル回覧板を見て、○○世帯の住民が新たに町会に加入した。
- ・デジタル回覧板だとタイムリーに情報共有ができて、運営としても便利だという声があがった。
- ・QRコード決済の利用により町会費の会費のために、現金を用意する必要がなく、助かったという町会員の声があがった。等

※ 事業実施による会員世帯の変化など定量的な効果や、会員からの声など

別記  
第7号様式(別紙)

事業実績額【A+B】

**48,000** 円 ※千円単位。端数は切捨て

A+Bを合計した上で、  
千円未満を切捨て

東京

団体名 東京自治会

申請時と同様、電子回覧板の料金体系によって、記載欄が変わります。  
A-2 ⇒ ID別単価の場合  
A-3 ⇒ 月額単価の場合

A 電子回覧板

初期費用 (A-1)  円

利用料 (A-2)  円 =  円 ×  月 ×  世帯  
(ID別単価) (利用月数) (利用世帯)

利用料 (A-3)  円 =  円 ×  月  
(月額単価) (利用月数)

その他 (A-4)  円

その他内容 (A-4)

A-4 ⇒ 年額一括払い等上記によらない場合※  
※申請経費の詳細や申請額算出のための計算式を  
その他内容欄に記載してください。  
(例) 30,000円 (年間利用料)  
250円 (年額/世帯) × 200世帯 = 50,000円 等

A  
【合計A-1~4】  円

B QRコード決済等

B 1 【合計】  円

初期費用 (B 1-1)  円

小数点以下切捨て

手数料 (B 1-2)  円 =  円 ×  世帯 ×  %  
(決済手数料) (町会費) (利用世帯) (手数料割合)

消費税が反映された手数料率になっているか、要確認

利用料 (B 1-3)  円 =  円 ×  世帯  
(ID別単価) (利用世帯)

B 2 【合計】  円

初期費用 (B 2-1)  円

手数料 (B 2-2)  円 =  円 ×  世帯 ×  %  
(決済手数料) (町会費) (利用世帯) (手数料割合)

利用料 (B 2-3)  円 =  円 ×  世帯  
(ID別単価) (利用世帯)

B 3 【合計】  円

その他 (B 3)

B  
【合計B 1+B 2+B 3】  円